

2018年（平成30年） 6月 8日

お知らせ

資料提供先：浜田記者クラブ
益田記者クラブ
江津記者クラブ

高津川及び江の川において梅雨時期前の 「堤防の一斉点検」を実施しました

概要と点検の結果：

平成30年5月23日（水）に高津川、平成30年5月18日（金）、25日（金）に江の川の国管理区間内において出水期前の「堤防の一斉点検」を国土交通省職員、自治体職員、防災エキスパート及び緊急時対応員の総勢56名が参加し実施しました。

堤防一斉点検の結果、軽微なものを含め変状が認められた箇所は、高津川で181件、江の川で195件ありました。変状が確認された主な内容は、コンクリート構造物のひび割れ等が高津川で93件、江の川で156件、小動物による堤防の掘り起こしやその他（護岸からの樹木の繁茂等）が高津川で88件、江の川で39件でした。緊急的な修繕が必要となる箇所はありませんでしたが、確認された小動物などによる堤防損傷などについては必要に応じて出水期までに対応し、その他コンクリートのひび割れ等については引き続き経過観察を行います。

<参考>

防災エキスパートとは、大規模災害が発生し、土木施設等の被災調査、応急対策及び災害復旧等の活動が必要となった際に、調査支援をボランティア活動として行う人たちのことで、これまで公共土木施設の整備、管理等に長年携わり、一定のノウハウをもった人たちで構成されています。

緊急時対応員とは、緊急時（出水時等）に巡視・点検を委託している民間業者。

問い合わせ先：国土交通省 浜田河川国道事務所

副所長（河川）

かねはら かつひで
兼原 勝英

（担 当）河川管理課長

はら けいいちろう
原 啓一郎

（広報担当）調査設計課長

ふじた しんじ
藤田 新治

TEL 0855-22-2480（代表）

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

高津川の「堤防の一斉点検」の結果について

高津川で**181件**の変状が確認されました。

主な内容は、コンクリート構造物のひび割れ等**93件**、動物による堤防の掘り返しや、その他(護岸からの樹木の繁茂等)**88件**でした。

緊急的な修繕が必要となる箇所はありませんでしたが、確認された動物等による堤防の掘り返しについては、必要に応じて出水期までには対応し、コンクリートのひび割れ等については、引き続き経過観察を行います。



目地等の開き (益田市安富町)



動物等による堤防の掘り返し (益田市飯田町)

江の川の「堤防の一斉点検」の結果について

江の川で**195件**の変状が確認されました。

主な内容は、コンクリート構造物のひび割れ等**156件**、動物による堤防の掘り返しや、その他(護岸からの樹木の繁茂等)**39件**でした。

緊急的な修繕が必要となる箇所はありませんでしたが、確認された動物等による堤防の掘り返しについては、必要に応じて出水期までには対応し、コンクリートのひび割れ等については、引き続き経過観察を行います。



点検開始前 (江津市江津町)



コンクリートのひび割れ等 (邑智郡川本町)

※なお本写真につきましては、点検時の中から代表的なものを掲載しています。